Distributed by

ELMO K-grande Corporation

取扱説明書

EX-SDI/HD-SDI ２メガピクセル BOXカメラ

MB-S29-POC

Ver1.0

カメラを設置して使用する前に、この説明書をよく読み、保管してください。

ELMO K-GRANDE CORPORATION

注意事項

1. 本製品をお使いになる前に、この安全上および操作上の注意をすべてお読みください。
2. この説明書を保管する　- 安全上、操作上、使用上の説明書は、後で参照できるように保管してください。
3. すべての警告に注意してください　- 製品や操作説明書に記載されているすべての警告に注意してください。
4. すべての指示に従ってください　- ユーザーはすべての操作および指示は従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。　- 浴槽、洗面台、キッチンシンク、洗濯槽、濡れた地下室、プールの近くなど。
6. お手入れは乾いた布のみで行ってください　- お手入れの前に本製品のプラグをコンセントから抜いてください。液体クリーナーは使用しないでください。
7. 換気口を塞がないでください。メーカーの説明書に従って設置してください。-本製品を確実に

   動作させるため、また過熱を防ぐために、キャビネットには換気用の溝や開口部が設けられています。本製品をベッドやソファ、ラグなどの上に置いて開口部を塞がないようにしてください。本製品は、適切な換気が行われ、メーカーの指示に従わない限り、本棚やラックなどの内蔵設備に設置しないでください。
8. ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、その他熱を発する機器（アンプを含む）などの熱源の近くに設置しないでください。
9. 電源コードは、特にプラグやコンセント、機器から出ている部分で、歩いたり挟まれたりしないように保護してください。
10. メーカーが指定したアタッチメントやアクセサリーのみを使用してください。

11. 雷雨時や長時間使用しない場合は、本機の電源を切ってください。
12. すべての修理は資格のあるサービス担当者に依頼してください。 電源コードやプラグが破損したとき、液体をこぼしたとき、本機に物を落としたとき、の落下、雨や湿気にさらされたとき、本機が正常に動作しないなど、本機が何らかの形で損傷したときは、修理が必要です。

13. - EX-LINK RECEIVERを介してBNCからカメラの電源を入れることができます。
- DC電源とEX-LINK RECEIVERを同時に使用しないでください。

- 極端な温度条件でカメラを設置しないでください
温度が-10°Cから50°C以内の条件下でカメラを使用してください。
特に高温下での換気は注意してください。
- 湿度の高い場所に設置したり、使用したりしないでください。
画質が悪くなることがあります。
- 不安定な照明条件でカメラを設置しないでください
照明が大きく変化したりちらついたりすると、カメラが正しく動作しなくなる可能性があります。
- ガス漏れやオイル漏れの近くでカメラを使用しないでください
誤動作の原因となります。
- カメラを分解しないでください
その中にはユーザーが修理できる部品はありません。
- カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えたりしないでください。
誤動作の原因となります。
- カメラを強い光に直接向けないでください。
イメージセンサーを損傷する可能性があります。
- カメラを雨にさらしたり、飲み物をこぼしたりしないでください。
濡れた場合は、すぐに拭いて乾かしてください。液体には、電子部品を腐食させるミネラルが含まれている可能性があります。

Note

カメラがスポットライトや強い光を反射する物体にさらされると、スミアやブルーミングが発生する可能性があります。カメラを接続する前に、電源が推奨仕様を満たしているかどうかを確認してください。

目次

特徴 - 6
付属品 - 7
部品名と機能 - 8
外部機器との接続 - 9
カメラ設定 - 11
取り付け - 12
寸法 - 13
メインメニュー - 14
フォーカス - 15
露出 - 16
ホワイトバランス - 19
イメージ - 20
インテリジェンス - 22
特殊機能 - 24
ディスプレイ - 25
トラブルシューティング - 26

BOXカメラ

このカメラは、ビデオ監視システムに使用するように設計されています。

MB-S29：1ケーブルモデル

- 1/2“ Sony Starvis CMOSセンサー
- 3.0～10mm オートフォーカスズームレンズ内蔵
- 1920x1080解像度対応
- デイ＆ナイト（ICR）対応
- ワイドダイナミックレンジ(WDR)対応
- デジタルノイズリダクション(DNR)対応(2D+3D)
- プライバシーマスク機能(表示出来ない被写体に対してマスキングすることが可能)
- オンスクリーンディスプレイ(OSD)対応（日本語対応）
- モーション検知対応

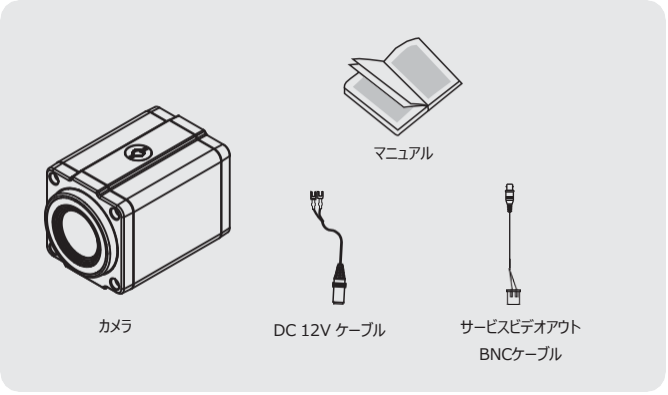
-1ケーブル機能

COAXケーブルで映像、電源、RS485を送信できます。

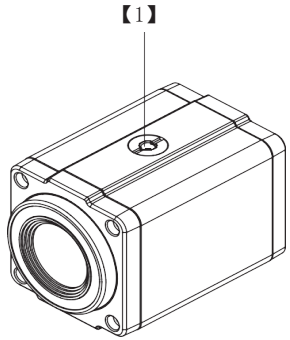
-EX-SDI：最大約400Mの長距離伝送※ 5C-FB 使用時

（ケーブル品質や環境に依存）

BOXカメラ付属品

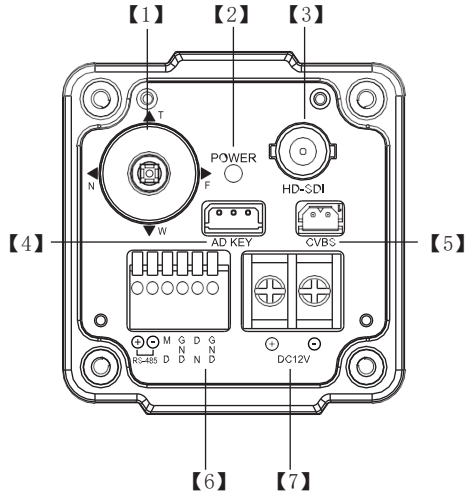


BOXカメラ



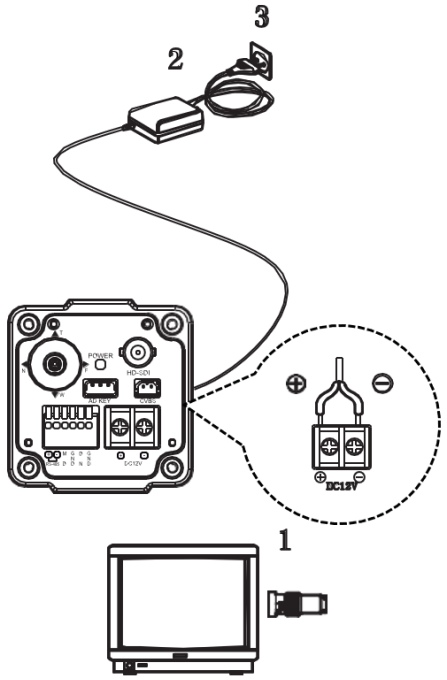
【1】取付用のネジ穴はカメラの上部または下部にあります。

機能



【1】OSD /ズーム/フォーカスコントロール
【2】POWER:電源LED
【3】HD-SDI出力
　EX-SDI出力：電源ユニット用コネクタ
【4】ADキー
　1：GND
　2：ADキー
　3：GND
【5】CVBS出力
【6】制御端子
　1：RS-485（+）
　2：RS-485（-）
　3：M D(モーション検知アウト)
　4：GND(Ground)
　5：D N(Day&Nightの入力)
　（Low：Night，High：Day）
　6：GND(Ground)
【7】DC12V:電源

- BNC出力をモニター、DVR、または電源ユニットに接続します。
- DC12V電源をカメラに接続します。
  * DC12V/1Aの電源アダプターを使用してください。
  * カメラの電源が同軸ケーブルで供給されている場合は、電源アダプターを接続しないでください。



基本的な接続
周辺機器（DVR、モニター、レンズなど）、電源アダプター、ケーブルは付属していません。

1.モニターを接続します。カメラとモニターまたはDVRを接続します。

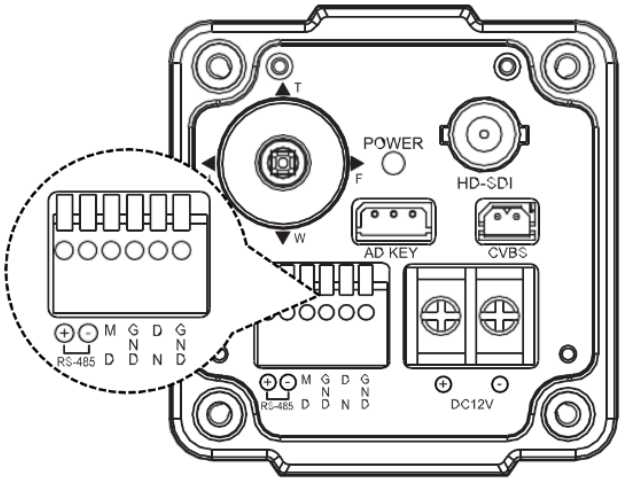
2.DC12V電源アダプターを使用します。
DC12V電源アダプターをカメラ背面のDC12V端子に接続します。

3.電源コードのプラグをコンセントに接続します。
POWERのLEDが点灯します。
明るさやコントラストのコントロールなどを使用して、モニターの明るさやコントラストなど画像を調整します。

4.1ケーブル接続
HD-SDI カメラの BNC と DVR（またはモニター）の間に電源ユニットを接続します。
※1ケーブル接続でカメラの電源が同軸ケーブルで供給されている場合は、電源アダプターを接続しないでください。

※ 重要
HD-SDI＆EX-SDI信号は超高速デジタルビデオ信号です。最大約400M（ケーブル品質や環境による）以上を超える場合は、HD-SDI / EX-SDIリピーター（オプション）を利用ください。

制御端子機能



RS-485(CONTROLターミナル端子)

RS-485形式の外部コントローラーと接続します。

MD(モーション検知アウト)

動体検知機能が動作しているとき。 OUT端子とGND端子にDC3.3Vが出力されます。

D N(デイ＆ナイト入力)

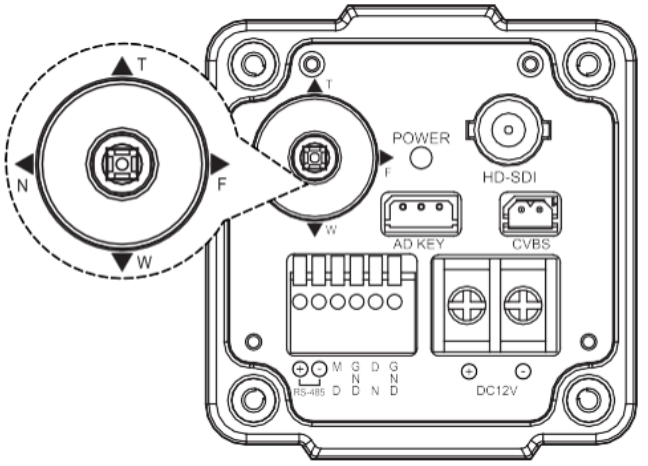
外部機器からの信号により、カメラのデイ/ナイトモードを切り替えることができます。

この機能を使用するには，カメラの<DAY&NIGHT>MODEを <EXT-IN> に設定する必要があります。

注：接続する機器の電圧または電流が定格を超える場合は、リレーユニットを使用してください。

※ 75ΩのBNCコネクタを使用してください。

カメラの設定



メニュー操作

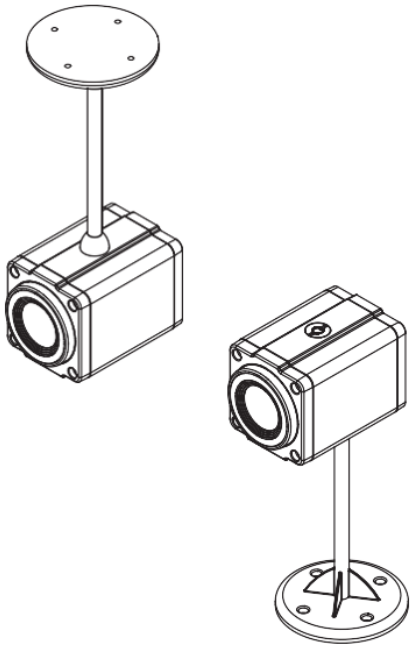
本機は、画面上にユーザーメニューを表示します。 メニューの項目を設定するには、次のボタンを使います。

▲T	Tele（Up）を上に移動します。このボタンを使用して、アイテムを選択したり、パラメーターを調整したりします。
▼W	Wide（下）を下に移動します。このボタンを使用して、アイテムを選択したり、パラメーターを調整したりします。
▶F	Far（右）を右に移動します。このボタンを使用して、選択したアイテムのパラメータを選択または調整します。このボタンを押すたびにパラメータが変わります。
◀N	Near（左）を左に移動します。このボタンを使用して、選択したアイテムのパラメータを選択または調整します。 このボタンを押すたびにパラメータが変わります。
	選択を実行するか、【 ⏎ 】マークの付いたアイテムのサブメニューを表示します。

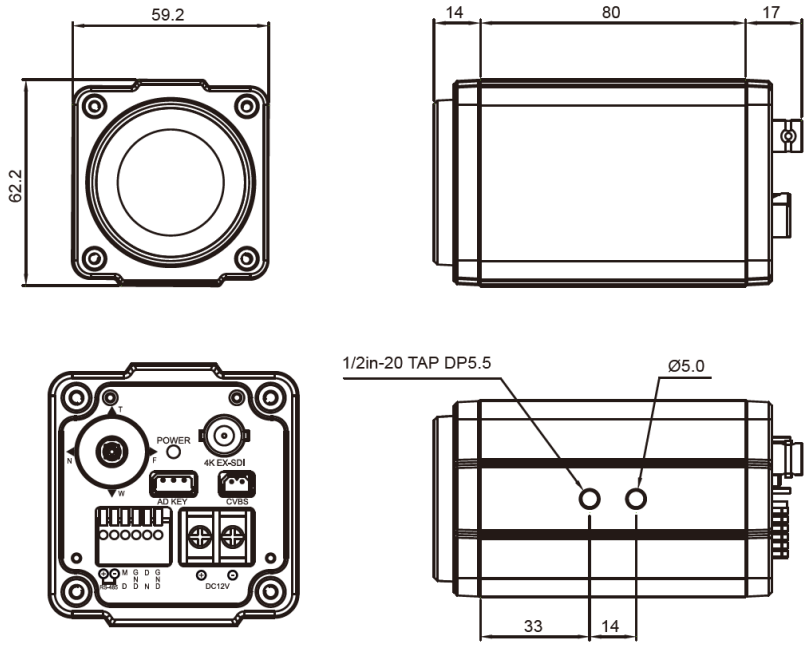
取り付け

ブラケットは、必要に応じてカメラの上部または下部に取り付けることができます。カメラ取り付けブラケットの位置を変更する場合は、取り外したネジを常に再利用する必要があります。

ノート ：カメラ取付金具を使用する場合は、カメラ取付金具とカメラの全重量に耐える強度のある場所を選び、取付金具をしっかりと取り付けてください。

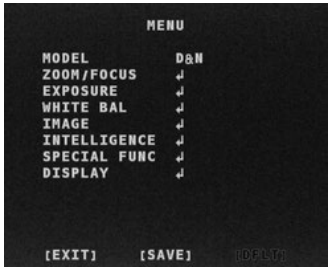


寸法



カメラメニューは、機能のアップグレードや品質向上のため、予告なしに変更される場合があります。
また、変更にはスリップシートを使用する場合があります。カメラメニューと本書のメニューが一致しない場合があります。

MAIN MENU



メニューは「メインメニュー」と「サブメニュー」で構成されています。

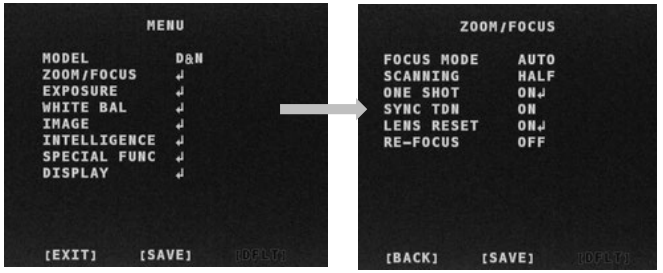
モデルを除いて、残りのメインメニューにはサブメニューが関連付けられています。したがって、各メインメニューを選択すると、関連するサブメニューが表示されます。

現在の設定を保存する場合は、[SAVE（保存）]を選択してください。
現在の設定を保存しない場合は、[EXIT (終了)]を選択してください。ただし、電源をオフ→オンする前に、カメラは変更された現在の設定を保持します。
デフォルト設定を復元するには、[DFLT] を選択します。

日本語表示に変更する場合、DISPAY→LANGUAGEで【 Japanese 】に変更します。
English / Simplified Chinese / Traditional Chinese / Japanese
英語/簡体字中国語/繁体字中国語/日本語

◈MODEL ：「 D&N 」の設定は変更せずに維持してください。
► D＆N、IR-CDS、COLOR
▷ D&N :非IRモデルにのみ適用
▷ IR-CDS：IRモデルに適用
▷ COLOR :非TDNモデルに適用

ZOOM／FOCUS



◈ FOCUS MODE(フォーカスモード）：フォーカスモードを選択します
►AUTO, MANUAL （自動、手動）

◈ SCANNING（スキャン）：フォーカススキャン範囲を設定します。
►HALF、FULL

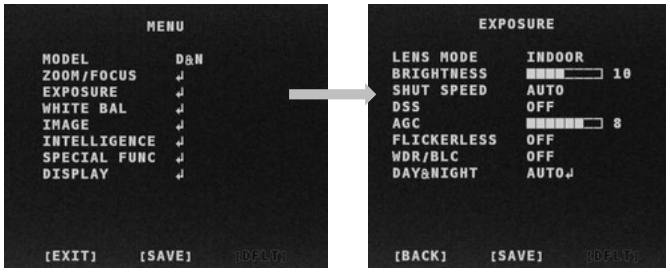
◈ ONESHOT（ワンショット） ：再調整フォーカスを設定します。
► ON：[SET]ボタンを3秒以上押すと、ワンプッシュオートフォーカスが作動します。

◈ SYNC TDN :夜間のカメラ特性を改善するために、カットフィルターが切り替わったときに自動的にAFを実行します。
►ON、OFF

◈ LENS RESET（レンズリセット） :レンズの初期化を行います。
► ON：[SET]ボタンを3秒以上押すとレンズ初期化が有効になります。

◈ REFOCUS（リフォーカス）：リフォーカスの時間間隔を設定します。
► OFF, ON↵（オフ、オン↵）
▷ INTERVAL TIME（間隔時間）：1day ~ 10days（ 1日～10日）

EXPOSURE



◈ LENS MODE（レンズモード）：レンズモードを選択します。
▷ INDOOR / OUTDOOR / DEBLUR（屋内/屋外/画像のぼやけ）

◈ BRIGHTNESS（明るさ）：明るさのレベルを設定します。
► 0(dark）暗い) ~ 20(bright）明るい)

◈ SHUT SPEED（シャッタースピード）：シャッター操作モードを設定します。
► AUTO / MANUAL↵（自動 / 手動）
▷ Manual Shutter Speed（手動シャッタースピード）* 30/25 fps モード：
1/30(25), 1/60(50), 1/100, 1/120, 1/250, 1/500, 1/700, 1/1000, 1/2000, 1/3000, 1/6000, 1/10000, 1/20000, 1/30000, 1/60000 sec

◈ DSS （最大DSS）：（デジタルスローシャッター）動作範囲を設定します。
* ► OFF / x2, x4, x8, x16, x32

◈ AGC :自動ゲイン制御の設定
► 0 ~ 10

◈ FLICKERLESS（フリッカレス）：フリッカレスモードを設定します。
► OFF / ON（オフ/オン）

◈WDR/ BLC：WDR（ワイドダイナミックレンジ）またはBLC（逆光補正）を選択します。
► WDR↵
▷MODE：MODEを選択します。
► LINE, FRAME
▷レベル：WDRレベルを調整します。
► LOW, MID-LOW, MIDDLE, MID-HIGH , HIGH(低、中低、中、中高、高)
※WDRはマニュアルシャッターモードでは動作しません。
※WDRがONの場合、CVBS出力は無効になります。
► BLC↵
▷POSITION(位置)：BLCの設定位置を調整します。
▷SIZE(サイズ)：BLCの設定位置のサイズを調整します。
※WDRとBLCを同時に使用することはできません。
（WDRがONの場合、BLCはOFFです。BLCがONの場合、WDRはOFFです）
※BLCは手動露出モードでは動作しません。

◈ DAY&NIGHT：DAY&NIGHTの選択します。昼と夜の状態を判断する方法を選択します。
▷ AUTO（自動）
► DELAY（遅延）：0～255sec（秒）
► THRS：0～28 Day↔Night 日↔夜の切り替えレベル
► GAP（ギャップ）： LOW, MID-LOW, MIDDLE, MID-HIGH , HIGH(低、中低、中、中高、高)
昼→夜と夜→昼の切り替えレベル間の照度ギャップ。
► IR DETECTION:ON/OFF
► IR DET LEVEL: LOW, MID-LOW, MIDDLE, MID-HIGH , HIGH(低、中低、中、中高、高)
► ANTI-SAT: LEDによる光飽和度の向上(0~20)
► BURST（バースト）：OFF/ON（オフ/オン）

▷ DAY

※周囲の照明に関係なく、カメラはデイモードを維持します。

▷ NIGHT

※周囲の照明に関係なく、カメラはナイトモードを維持します。

► ANTI-SAT：LEDによる光飽和度の向上(0~20)

► BURST（バースト）：OFF/ON（オフ/オン）

▷ EXT-IN

※外部信号でDAY/NIGHTを切り替えます。

► DELAY（遅延）：0～255sec（秒）

► ANTI-SAT: LEDによる光飽和度の向上(0~20)

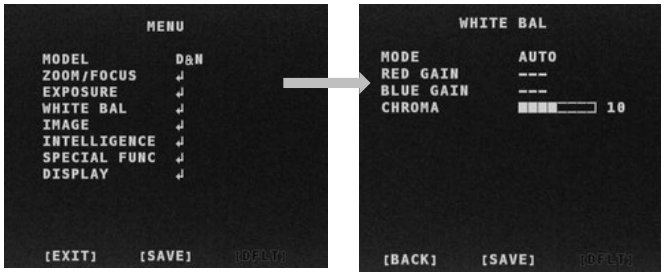
► BURST（バースト）：OFF/ON（オフ/オン）

► POLARITY（極性）：

ACTIVE LOW：D N-GND OPEN時にカラー

ACTIVE HIGH：D N-GND OPEN時に白黒

WHITE BALANCE



◈AWB：ホワイトバランスモードを選択します。

►AUTO/ ONE PUSH↵/ MANUAL / INDOOR / OUTDOOR / AUTO-EXT

▷ AUTO：照明条件に応じて色を自動的に調整します。

▷ONE PUSH：ワンプッシュを押すだけで自動的に再調整できる固定ホワイトバランスモードです。ワンプッシュを押している間、カメラはホワイトバランスを実行します。ワンプッシュを離すと、カメラはホワイトバランスの動作を停止します。

▷MANUAL↵：「RED GAIN」または「BLUE GAIN」を増減すると色が修正されます。

▷ INDOOR：色温度を屋内光（3700°K）に設定します。

▷ OUTDOOR：色温度を屋外光（5100°K）に設定します。

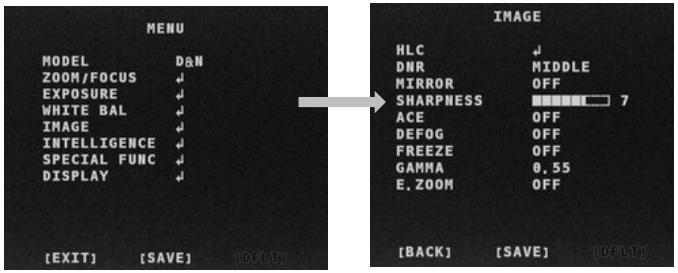
▷ AUTO-EXT ： AUTOモードより広い色温度範囲で動作します

◈RED GAIN：Rゲイン値を調整します►0-20

◈BLUE GAIN：Rゲイン値の調整►0～20

◈CHROMA：CHROMAゲイン値を調整します►0～20

IMAGE



◈HLC：[ハイライト補正]を選択します。非常に明るい光がカメラに投影される場合、モニターの部分的な飽和を防ぐために、その部分にマスキングして撮影画面の白飛びを防ぐ事ができます。

[>MODE(モード)：OFF/ ON/ NIGHT(オフ/オン/ナイト((夜間)

[>LEVEL(レベル)：0-20

[>COLOR(カラー)：0-13

◈DNR：デジタルノイズリダクションを選択します。夜間撮影時など、薄暗い撮影画面に出てくるカラーノイズを抑え、自動補正します。

► OFF / LOW/ MIDDLE / HIGH / AUTO(オフ/低/中/高/自動)

◈MIRROR(ミラー)：ミラー/フリップモードを選択します。

► OFF / H / V / H&V

▷ H： モニター上で画像を水平に反転させることができます。

▷ V： モニター上で画像を垂直に反転させることができます。

▷ H&V： モニター上で画像の水平と垂直を同時に反転させることができます。

◈SHARPNESS(シャープネス)：シャープネスレベルを調整します。デジタル処理し輪郭を強調します。強くすると、輪郭ははっきりしシャープに見えます。

►0～10

◈ACE：適応性のある対比や強化レベルを設定します。

►OFF/LOW/MIDDLE/HIGH(オフ/低/中/高)

◈DEFOG：デフォグ機能を実行します。霧やもやなどを修正し映像を表示します。

► OFF/ON↲

▷ MODE(モード)：AUTO/ MANUAL(自動/手動)

▷ L EVEL(レベル)：LOW/ MIDDLE/ HIGH(低/中/高)

※DEFOGとACEを同時に使用することはできません（ACEがONの場合、DEFOGはOFFになります。DEFOGがONの場合、ACEはOFFになります。）

◈FREEZE：リアルモードまたは静止モードを選択。この機能は映像を停止します。

► OFF / ON

◈GAMMA：GAMMAを選択します。出力時の信号を実際にカメラに入力された信号の度合いよりも大きくすることで、映像の色合いを変えることができます。

► 0.45 / 0.55 / 0.65 / 0.75

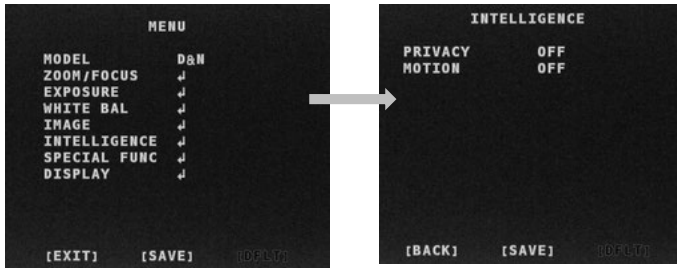
◈ E.ZOOM

► OFF / ON↲（オフ/オン）

▷ LIMIT（制限）：最大 x2 ~ x19, x21, x23, x25, x28, x32

▷ POSITION （位置）:デジタルズーム値を設定します。

INTELLIGENCE



◈PRIVACY(プライバシー)：画面上で非表示にしたい領域を非表示にします。

►OFF/ ON↲

▷ MASK＃：マスクエリア番号（1-24）を選択します

▷ MODE(モード)：マスクの有効化または無効化（OFF / ON）

▷ POSITION(ポジション)：マスクの位置を調整します。

▷ SIZE(サイズ)：マスクサイズを調整します。

▷ COLOR(色)：マスクの色を選択します（0～13）

▷ TRANS(トランス）：マスクの透明度レベルを選択します（0-4）

◈MOTION(モーション)：画面に動きがあると、カメラがその動きを検出します。

►OFF / ON↲

▷ AREA＃(エリア）：動き検出の3つの領域（1-3）を設定します。

▷ MODE(モード)：OFF / ON↲（オフ/オン）（モーション検知を有効または無効にします)

▷ SENSITIVITY(感度)：モーション検知の感度を設定します（0～20)

数値が小さいほど、感度が高くなります。

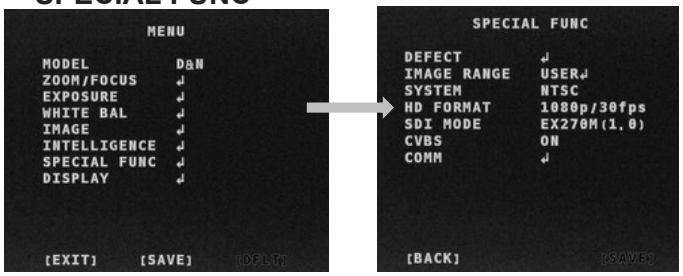
▷ POSITION(ポジション）：動き検知エリアの位置を調整します。

▷ SIZE(サイズ)：動き検知エリアのサイズを調整します。

▷ INTERVAL TIME(間隔時間)：検出時間の間隔を設定します。（0～255秒）

▷ DWELL TIME(滞留時間)：モーション検出の持続時間を設定します。（0～255秒）

SPECIAL FUNC



◈DEFECT(欠陥)：イメージセンサーの不良ピクセルを補正します。

発生する可能性のある不良ピクセルを補正します

※この機能を使用する場合は、レンズへの光を遮断するためにレンズを遮断する必要があります。

◈IMAGE RANGE（画像範囲）：画像ビット範囲を選択します。

Full：100%, Compressed：75%（フル：100%、圧縮：75%）

►FULL、COMP、USER↲ （フル、圧縮、ユーザー↲）

▷ LEVEL：USER(ユーザー)モードレベルを選択します（0-32）

◈SYSTEM(システム)：NTSC（30 / 60fps）またはPAL（25 / 50fps）を選択します。

◈HD FORMAT (HDフォーマット)：デジタル出力モードを設定します。

（1080p / 30（25）fps、1080p / 60（50）fps、1080i / 60（50）fps、720p / 30（25）fps、720p / 60（50）fps）

◈ SDI MODE SDIモード：SDI出力モードを選択します。

► OFF / HD-SDI / EX-SDI 135M(v2.0) / EX-SDI 135M+(v2.1) / EX-SDI 270M(v1.0)

◈ CVBS :アナログ出力モードの選択

► OFF / ON（オフ/オン）

◈COMM：カメラID、ボーレート、プロトコルを設定します。

▷ ID：カメラIDを選択します►1-255

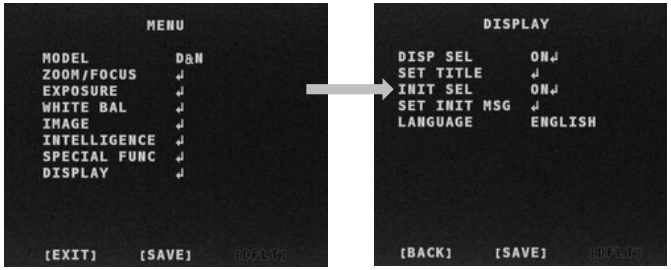
▷ BAUD RATE（ボーレート）：シリアル通信速度を選択します

►2400/4800/ 9600 / 19200 / 38400 / 57600 / 115200bps

▷ PROTOCOL(プロトコル)：操作プロトコルを選択します。

►VISCA/ PELCO-D / PELCO-P / UPDATE

DISPLAY



◈DIS PSEL：表示項目を選択します。

►OFF / ON↲

▷ ID：OFF / ON [>TITLE（タイトル）： OFF / ON

▷ ZOOM RATIO（ズーム比）： OFF / ON

▷ SYSTEM MSG(システムMSG)：OFF / ON（MDアラームと待機メッセージ）

◈SET TITLE（タイトルを設定）：カメラのタイトルメニューを選択します。

（テキスト編集ー最大40文字）

◈ INIT SEL（イニシャルセル）：初期メッセージの表示を選択します

►OFF / ON↲

▷ ID： OFF / ON [> BAUDRATE（ボーレート）： OFF / ON

▷ PROTOCOL （プロトコル）： OFF / ON

▷ VERSION（バージョン） ： OFF / ON

▷ INIT MSG（初期画面メッセージ）： OFF / ON

◈SET INIT MSG（イニシャルセルの設定）：初期メッセージを変更します。

(Text edit（テキスト編集） - 最大40文字)

◈LANGUAGE（言語）：表示する言語を選択します。

►English / Simplified Chinese / Traditional Chinese / Japanese

(英語/簡体字中国語/繁体字中国語/日本語)

※テキスト編集モードの指標表

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T
U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z , . ( ) { } [ ]
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * + - / = ～ ! ? " '

トラブルシューティング

動作に問題がある場合は、以下の解決策を参照してください。
問題が解決しない場合は、この製品を購入した販売店に連絡してください。

問題点と対処方法
•画面に何も表示されない -電源接続を確認してください -ビデオ信号線の接続を確認してください
•ビデオ画像が鮮明ではありません。 -レンズは清潔な布またはブラシで清掃してください -画面が明るい光に直接当たらないように調整してください -必要に応じてカメラを動かしてください。
•画面が暗い -モニターのコントラスト機能を調整してください。 -中間デバイスを接続の場合は、75Ω/ Hi-Zを正しく設定し、端子を確認してください。 -輝度レベルを調整してください
•MOTIONDETECTION機能（モーション検出)が動作していません。 -「MOTIONDETECTION」（モーション検出)モードがオンになっているか確認してください。 -MD Sensitivity(MD感度)が高すぎるかどうかを確認してください。 -MDAREA(MDエリア)の設定を確認してください
•WDR機能が機能していない - WDR Level (WDRレベル)の設定を確認してください。 -AEモードがMANUALに設定されているか確認してください。 WDRは、シャッター優先の手動露出モードでは機能しません。
•色がおかしい -カメラが直射日光または蛍光灯に面しているかどうかを確認してください
•Day＆Night機能は機能しません。 -EXPOSUREメニューのAGCがOFFになっているか確認してください。 -AGC OFFの状態ではAuto Day&Nightは動作しません。

仕様

TV方式(映像出力)	HD-SDI、EX-SDI、CVBS
	アナログ：NTSC/PAL（1.0Vp-p/75Ω）
撮像素子	1/2" Progressive Scan Sony CMOS sensor
解像度	1920(H)x1080(V)
HDTV出力方式	1080p@60/50fps, 1080i@60/50fps, 1080p@30/25fps, 720p@60/50fps, 720p@30/25fps
最低被写体照度	カラー：0.01 lux / BW：0.002 lux
	カラー：DSS 0.001 lux、/ BW：DSS 0.0002 lux
S/N比	50dB以上（AGC OFF時）
レンズ	3. 6 ～10mm /水平 100～43°　（ｵｰﾄﾌｫｰｶｽ機能搭載）
フォーカス調整モード	AUTO/ MANUAL
シャッター速度	1/25(30)～1/60,000SEC
DAY&NIGHT	AUTO/DAY/NIGHT/EXT-IN
WDR/BLC	OFF/WDR/BLC
ホワイトバランス	AUTO/ONE PUSH/MANUAL/INDOOR/OUTDOOR/AUTO-EXT
DNR(ノイズ除去)	AUTO/OFF/LOW/MID/HIGH
その他の機能	FOCUS調整機能：レンズリフレッシュ(1～10日間隔)
	デジタルZOOM機能：X2～X32
	露出調整機能：自動露出調整、絞り優先AE、シャッタースピード優先AE、 マニュアル露出、ゲイン調整、ブライトネス、フリッカーレス、DSS（Max×32）、ブレ補正
	画質調整機能：シャープネス、コントラスト、彩度、HLC、画像反転、白傷補正
	特殊機能：プライバシーマスク（最大24エリア）、動体検知機能
	コミュニケーション機能：カメラID設定、RS-485制御（ボーレート、プロトコル）
電源	DC12V±10%
消費電力	最大4.32W (DC12V/360mA)
運用温度	-10℃～50℃（湿度：0%RH～90%RH）
寸法	59.2(W)×62.2(H)×111(D)
重量	350g

ELMO K-grande Corporation